

手話への理解と普及を促す  
条例の制定を進めています



市長が、旭川のまち・人・物などについて思うことをお伝えします。

## リニューアルしました

旭川市  
ホームページ



## 夜間・休日等の当番医は

北海道救急医療情報案内センター

一般電話からはフリーダイヤル

☎ 0120・20・8699

携帯電話からは

☎ 011・221・8699

旭川市医師会  
携帯版



## 市の主な相談窓口

※開設日時は窓口によって異なります。

- 子供に関する相談や  
児童虐待の通報・相談
- 女性が抱える問題や  
配偶者等の暴力の相談
- ひとり親家庭等の相談

いずれも ☎ 25・6418

※3月28日から一部変更。

詳細は本誌16ページに掲載。

- 高齢者の介護に関する相談

☎ 25・9119

- 障害がある方の総合相談

☎ 73・5936

FAX 73・5937

## 表紙の 写真



おびつたで練習する車椅子ラグビーチーム「神威」の矢島勇作さん。「障害者が、ためらわずにスポーツや趣味を楽しむには、周囲の理解や配慮が必要です」と話します。

旭川も、春の訪れを感じる季節となりました。先日、旭川の冬の最後を飾るバーサロペット・ジャパンが開催され、今年も国内各地はもとより、海外からもたくさんの方の観光客や選手の皆さんをお迎えすることができました。



外国の方と初めて話すときは、相手の国の言葉を交えた簡単な挨拶や自己紹介だけでも距離感が縮まります。

旭川も、春の訪れを感じる季節となりました。先日、旭川の冬の最後を飾るバーサロペット・ジャパンが開催され、今年も国内各地はもとより、海外からもたくさんの方の観光客や選手の皆さんをお迎えすることができました。

市内には、聴覚障害で身体障害者手帳を所持している方が約2千人、200人おりに手話を日常的に使用する方も多くいらっしゃいます。

西川市長のまさに一言  
FMリバー FM83.7MHz  
3月24日(木)  
午後4時～4時15分

西川 将人

手話による意思の疎通がしやすい環境づくりを進め、こうした方々が不自由を感じることはない地域社会の実現につなげていきたいと考えています。

私は手話で自分の名前を伝えるのがやっとですが、条例の制定をきっかけに、手話に関心を持つ方が増えることを期待していますし、私自身も手話をもっと勉強したいと思っています。

## クイズに答えて

### プレゼントを 当てよう!



●問題 今月号の表紙は「車椅子○○○○選手の矢島勇作さん」です。○○○○に入る言葉は?

●応募方法 はがきかファックス、電子メールに、答・住所・氏名・年齢・電話番号と広報誌を読んだ意見や感想、取り上げてほしいテーマなどを記入して、4月5日(火)までに広報広聴課「広報クイズ係」へ。正解者の中から抽選で10人に、道産小麦を使ったクッキーをプレゼントします。2月号の正解は「商店」でした。

●応募先 ☎070-8525 旭川市6条通9丁目旭川市役所広報広聴課「広報クイズ係」  
FAX 25・6515 ✉kohoquiz@city.asahikawa.hokkaido.jp



とにかく明るい安村さんの直筆サイン入り絵馬が当たるクイズを実施。3月15日(火)に、市のホームページに掲載。インターネット環境がない方は広報係(☎25・5370)に問い合わせを

## 旭川市の広報番組

### テレビ

●マイタウンあさひかわ  
(手話通訳付き) HBC

3月27日(日)

午前6時30分～45分

「思い出の地元グルメを食歩こう! (仮題)」

●旭川市民ニュース STV

毎週土曜日

午前11時54分～58分

●わくわくライブ旭川

ケーブルテレビポテト 11ch

毎週土曜日

午後1時～1時30分のうち、15分間

### ラジオ

●市からのお知らせ

FMリバー FM83.7MHz

毎月第1～3木曜日

午後4時から約5分間